

広報 てらどまり

平成15年10月号 No.336



小学校親善陸上大会



小学校親善陸上大会



寺中体育祭



小学校親善陸上大会



寺中体育祭



寺中体育祭



小学校親善陸上大会



寺中体育祭



寺中体育祭



寺中体育祭



寺中体育祭

10月 町民カレンダー

※(他町村のイベント等も掲載しています。)

16木 大安		17金 赤口	・3歳児健診(文化センター:受付=PM1:30~2:00) ・3歳6ヵ月児歯科相談会(文化センター:受付=PM2:00~2:15) ・保育所開放(山ノ脇保育所:AM9:00~10:30)
18土 先勝		19日 友引	・第25回寺泊シーサイドマラソン大会(開会式8:10/30kmスタート9:00) ・相川祭(相川町)
20月 先負	・老人スポーツ大会(町体育館:AM9:30~) ・ふれあいいきいきサロン(求草公会堂:AM10:00~PM2:00) ・乳児健診(文化センター:受付=3・4ヵ月児PM1:30~1:10 9・10ヵ月児PM1:10~1:20)	21火 仏滅	・リハビリテーション(与板町:AM8:30~PM3:00) ・ふれあいいきいきサロン(山田集会所:AM10:00~PM2:00)
22水 大安	・米百俵まつり(長岡市)	23木 赤口	・行政相談日(文化センター受付AM10:00~12:00) ・ポリオ予防接種(文化センター:受付=PM1:30~1:50)
24金 先勝	・第10回大河津地区レクリエーション大会(大河津小学校)	25土 仏滅	・役場窓口業務延長の日(本庁のみ:PM7:00まで) ・ポリオ予防接種(センターおおこうづ:受付=PM1:30~1:50) ・ふれあいいきいきサロン(中浜集会所:AM10:00~PM2:00) ・保育所開放(郷本保育所:AM9:00~10:30)
26日 大安	・リハビリテーション(センターおおこうづ:AM8:30~PM2:00)	27月 赤口	・ふれあいいきいきサロン(中曾根集会所:AM10:00~PM2:00)
28火 先勝	・分水・弥彦・寺泊合併協議会(弥彦村農村環境改善センターPM1:30~) ・2歳児歯科健診(文化センター:受付=PM1:30~PM2:00)	29水 友引	・保育所開放(ひかり保育所:AM9:00~AM10:30) ・寺泊町戦没者追悼式(文化センター:AM10:00~) ・町民文化祭個人作品応募締切
30木 先負	・役場窓口業務延長の日(本庁のみ:PM7:00まで) ・あそびの広場(センターおおこうづ:AM9:30~AM11:00)	31金 仏滅	・大河津小学校文化祭 ・保育所開放(竹森保育所:AM9:00~10:30)
31日 友引	・三種混合予防接種(センターおおこうづ:受付=PM1:30~1:50) ・ふれあいいきいきサロン(年友集落センター:AM10:00~PM2:00)		・夏戸小フェスティバル・創立130周年記念式典 ・本山小学校文化祭・野積小学校文化祭 ・あふらげまつり(栃尾市) ・全日本おにぎり選手権(守門村)
	・フェスティバル白岩2003(コロニーにいがた白岩の里体育館AM9:30~)		・心配ごと相談所開設(センターおおこうづ:AM9:30~12:00)
	・「農と魚」のフェスティバルin寺泊(みなと公園他:AM10:00~PM4:00) ・心配ごと相談所開設(夕映荘:AM9:30~12:00) ・天領まつり(出雲崎町)・狐の夜祭(高柳町)		
	・第47回町内めぐり駅伝大会(文化センター前AM8:30スタート) ・こしじ秋まつり(越路町) ・胎内秋の味覚まつり(黒川村)		
	・保育所開放(本山保育所:AM9:00~AM10:30)		
	・老人演芸大会(文化センター:AM10:30~)		
	・法務・人権・行政合同相談所開設(文化センター:AM10:00~PM3:00) ・育児相談会(センターおおこうづ:受付=AM10:00~11:00) ・ふれあいいきいきサロン(下曾根ふれあいセンター:AM10:00~PM2:00)		

寺泊町の人動き(8月末現在)

人口	12,013人(-22人) 男 5,718人 女 6,295人 ・出生...6人 ・死亡...16人
世帯	3,252世帯(-6)

平成15年10月1日 寺泊町役場発行 総務課編集
〒940-2592 (役場専用番号) ☎0258(75)3111
新潟県三島郡寺泊町大字寺泊字上田町8224番地2
URL <http://www.town.teradomari.niigata.jp>

役場	0258(75)3111	水族博物館	0258(75)4936
大河津支所	0256(97)3155	夕映荘	0258(75)2368
センターおおこうづ 農村環境改善センター 大河津公民館	0256(97)2497	寺泊観光協会	0258(75)3363
水道課	0256(98)2485	寺泊町商工会	0258(75)2474
寺泊消防署	0258(75)2476	在宅介護 支援センター	0256(97)3777
文化センター	0258(75)5155	デイサービス センター	0256(97)5000
国保診療所	0256(97)2359		

No.336 主要内容	表紙写真	寺泊中学校体育祭 2003 第40回寺泊町小学校親善陸上競技大会
分水・弥彦・寺泊合併協議会発足 町の保健室便り新設		



長寿を祝いの表敬訪問

長年のご苦勞に敬意を表し、また、長寿をお祝いして表敬訪問が9月14日に行われました。
対象者は、今年度中に90歳を迎えられる46名と100歳以上3名の方で、高橋町長他が訪問し、お祝い状と記念品などを贈呈し長寿をお祝いしました。



濱田ヨシさん(竹森)



ご夫婦で90歳を迎えられた
阿部梅次さん・豊子さん(山田)

第64回国民体育大会に向けて 中央競技団体の視察が行われる

去る9月2日、3日の2日間、わたり新潟県が第64回国民体育大会の開催県として日本体育協会及び文部科学省から開催内定を受けるために、国民体育大会正式競技及び公開競技にかかる全国を統括する各競技団体から競技会場施設の整備状況、競技運営計画、宿泊・輸送計画等について現地調査による具体的な助言等

を受け、今後の開催準備の適切かつ円滑な推進を図ることを目的に行われました。
この国体では、寺泊町でカーレーシング競技、下田村でスラローム、ワイルドウォーター競技を実施する予定であります。また第64回国体の開催年は2009年であります。

町指定文化財「初君旧歌碑」 聚感園に移設される

寺泊町指定文化財「初君旧歌碑」が寺泊町民俗資料館から大町の聚感園に移設されました。石碑は今から約300年前に造られ、初君の和歌が刻まれています。聚感園はこれから秋の花・ツワブキが見頃です。秋晴れの休日に故郷の史跡めぐりはいかがですか。



貴重な民俗資料ありがとうございます

このたび、次の方々から民具の寄贈をいただきました。これらの民具は民俗資料館で活用させていただきます。ありがとうございました。
荻原 竹治さん(小川町) 星 忠夫さん(明ヶ谷)
加納 孝栄さん(高内) 峯島 一郎さん(町軽井)
解良 浩さん(小川町) (50音順・平成14年9月
小林 政雄さん(明ヶ谷) ~平成15年8月受入分)
杉田幸太郎さん(白岩)

戦乱の嵐 寺泊中学校体育祭 2003

夏の終りを感じさせるような涼風の9月7日、寺中グラウンドでは生徒たちの熱きバトルが繰り広げられました。技とスピード、チームワークで完全燃焼の寺中生たち。目をみはるような出来栄のパ

ネルやチームカラーを表現した衣装やメイク、小道具の数々。どれも手作りのものばかり。各軍をリードしてきた3年生にとっては、中学時代の忘れられない思い出となったことでしょう。

これからもカンバレ!

- 総合・応援部門優勝
白軍(猿華流神)
(3年2組、2年2組、1年3組)
- 競技部門優勝
青軍(蛟雷魔翔)
(3年1組、2年4組、1年1組)
- パネル部門優勝
桃軍(桃光妖花)
(3年3組、2年1組、1年2組)
- 衣装部門優勝
黒軍(Black☆Shadow)
(3年4組、2年3組、1年4組)



ボランティアスタッフ 大会運営に協力 スポーツ活動に寄付

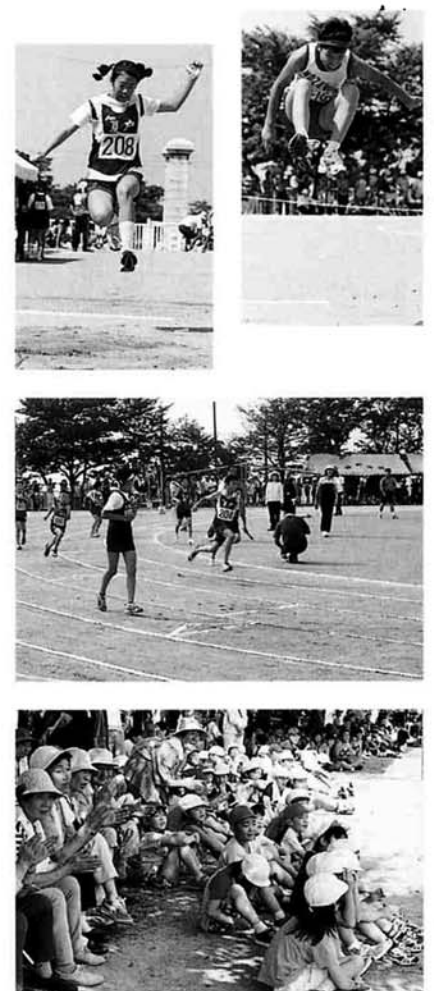
8月29日から31日の3日間、5回目を迎えたヨネックスレディースオープンゴルフトーナメントが開催され、ヨネックスカントリークラブより、大会を支えてくれたボランティアスタッフの協力を感謝し、町体育協会に80万円が寄付されました。ありがとうございました。



町内5校が競う! 町小学校親善陸上大会

初秋の心地よい浜風が漂う9月17日、改修整備された寺泊小グラウンドを会場に「自分の限界にチャレンジ 目指せ自己新記録」をスローガンに第40回寺泊町小学校親善陸上競技大会が開催されました。

来々4月、寺泊小と統合する本山小学校児童も力いっぱい走り、一人一人が自身の限界に挑戦していました。これからの限りの成長が楽しみです。



陸上大会結果

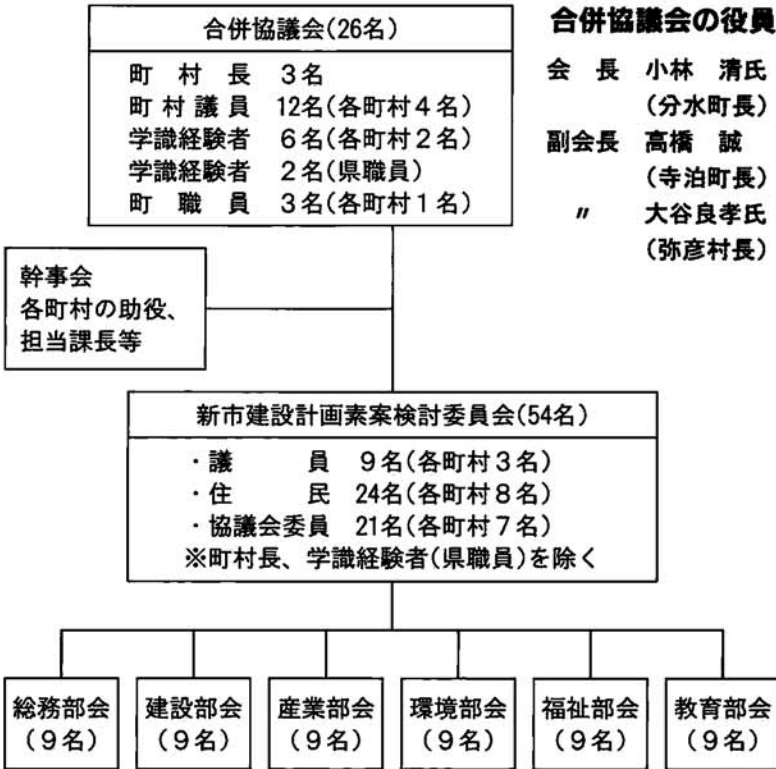
種目	学年	性別	順位	氏名	学校名
100m	6年	男	1	松井 勝矢	野積小
			2	原田 崇雅	大河津小
			3	金子 祐太	寺泊小
		女	1	石井 晶子	野積小
			2	菅沼ひとみ	大河津小
			3	高桑 静織	寺泊小
	5年	男	1	高津 竜児	野積小
			2	矢部 哲也	寺泊小
			3	二見 純	〃
		女	1	柄澤 果苗	寺泊小
			2	山田 瑞紀	本山小
			3	吉井 里紗	野積小
80mハードル	6年	男	1	井口 明	大河津小
			2	小黒 峻兵	寺泊小
			3	竹内 瑛臣	〃
		女	1	山崎 都緑	大河津小
			2	木村 里江	寺泊小
			3	阿部 千尋	〃
	5年	男	1	解良 昂洋	寺泊小
			2	二見 純	〃
			3	矢部 哲也	〃
		女	1	橋山麻優子	寺泊小
			2	山田 瑞紀	本山小
			3	成田麻理奈	大河津小
走り幅跳び	6年	男	1	松井 勝矢	野積小
			2	小林 太樹	寺泊小
			3	古村 祐也	〃
		女	1	藤田寿美江	寺泊小
			2	松永 美樹	本山小
			3	渋谷 茉緒	大河津小
	400mリレー	男	1	青木・高津・力石・松井	野積小
			2	井口・中嶋・関本・原田	大河津小
			3	小林・金子・野村・小黒	寺泊小
		女	1	渋谷・高橋・長谷川・菅沼	大河津小
			2	吉井・小出・吉井・石井	野積小
			3	関根・早川・小越・近藤	夏戸小

合併協議会及び新市建設計画素案検討委員会組織図

区 分		氏 名 (集落名等)	
協議会委員(寺泊町)	町 村 長	高 橋 誠	
	町 議 会 議 員	伊勢塚 利久(荒 町)	
		平野 健久(小川町)	
		近藤 敏郎(鰐 口)	
学識経験者	解 良 徳三郎(片 町) 富 田 修(竹 森)		
町 職 員	古 澤 勲(助 役)		
新市建設計画素案検討委員(寺泊町)	町 議 会 議 員	伊勢塚 利久(荒 町)	
		平野 健久(小川町)	
		近藤 敏郎(鰐 口)	
		田村 勝三郎(敦ヶ曾根)	
		有木 清司(求 草)	
	学識経験者	解 良 徳三郎(片 町) 富 田 修(竹 森)	
		住 民 代 表	矢引 二一(入軽井)
			宮川 精治(大 町)
	小越 米子(夏 戸)		
	木下 秀三郎(片 町)		
藤田 功(内 川)			
町 職 員	小林 保(引 岡)		
	小林 謙太郎(木 島)		
	村越 哲朗(郷 本)		
町 職 員	古 澤 勲(助 役)		



協議会委員 (寺泊町)



↑ 合併協議会設置に関する協定書に署名する高橋町長(右端)

「分水・弥彦・寺泊合併協議会」を発足

9月1日、地方自治法及び市町村の合併の特例に関する法律に基づき、分水・弥彦・寺泊合併協議会(法定協議会)が発足し、第1回目の協議会が分水町文化センターを会場に行なわれました。

合併協議会では、協議会規約、組織の構成や委員の選任、新市名称の公募要綱、新市建設計画策定の方針などについて話し合わせ、協議終了後、高橋町長をはじめ関係町村の長と議会議長が、新潟県庁に向いて法定協議会設置の届出を行ないました。

法定協議会とは?

今まで合併に関して検討協議を重ねてきました「分水・弥彦・寺泊合併検討協議会」は、法律に基づかない任意の協議会で検討協議をすすめてきましたが、9月1日発足した「分水・弥彦・寺泊合併協議会」は、地方自治法及び市町村の合併の特例に関する法律に基づき、関係町村の議会の議決を経た合併協議会です。

関係3町村とも8月27日に臨時議会が開かれ、法定協議会の設置について議決されました。今後この協議会では、より具体的な行政サービスの調整や新市建設計画、財政計画などについて協議していきます。

協議会規約(抜粋)

- (協議会の設置)
- 第1条 西蒲原郡分水町、弥彦村及び三島郡寺泊町(以下「関係町村」という。)は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の2第1項及び市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号。以下「法」という。)第3条第1項の規定に基づき、合併協議会を置く。
- (協議会の事務)
- 第3条 協議会は、次に掲げる事務を行う。
- (1) 関係町村の合併に関する
- (2) 協議会規約の作成
- (3) 前2号に掲げるもののほか、関係町村の合併に関する必要な事項
- (事務所)
- 第4条 協議会の事務所は、新潟県西蒲原郡弥彦村大字矢作7405番地(弥彦村農村環境改善センター内)に置く。
- (組織)
- 第5条 協議会は、会長、副会長及び委員をもって組織する。
- (委員)
- 第8条 委員は、次に掲げる者をもって充てる。
- (1) 関係町村の長
- (2) 関係町村の議会の議長及び
- (3) 協議会規約に基づき、新市建設計画の作成
- (4) 関係町村の長が協議して定めた関係町村の学識経験等を有する者 各2人
- (5) その他関係町村の長が協議して定めた学識経験等を有する者 2人
- 2 委員は、非常勤とする。
- (経費の負担)
- 第15条 協議会に要する経費は、関係町村の負担金その他の収入をもって充てる。
- 2 経費の負担割合は、均等割合30パーセント、人口割合35パーセント、基準財政需要額割合35パーセントとする。

新市の名称募集

募集期間 9月20日~10月20日



▽応募資格
どなたでも応募できます。応募は一人1点。(複数の応募の場合は無効!)

▽記入事項
・新市の名称(漢字にはふりがなを記入)・名称の由来や理由・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を明記してください。

▽注意事項
①名称は、漢字、ひらがな、カタカナ、又はこれらの組み合わせによるもの。
②地域の歴史、文化、地理的要件、特色等も含め、住民に親しまれるもの。
③名称に漢字を使用する場合は、ふりがなを記入ください。
④名称の理由を簡潔に記入ください。
⑤現在の町村名を使用した名称でもかまいません。
※応募された名称に関する一切の権利は、分水・弥彦・寺泊合併協議会に帰属します。

▽応募方法
①郵送 ハガキ又は封書に必要事項を記入のうえ投函。

②FAX 必要事項を記入のうえ0256(94)2868に送信。
③インターネット 合併協議会のホームページから必要事項を入力して送信。
ホームページアドレス
<http://www.ash.ne.jp/info-g/>
⑤その他 記入事項を記載した応募用紙を、合併協議会事務局(弥彦村)又は分水町・弥彦村・寺泊町の役場や各町村の各種施設でも応募可能。

▽応募期間
9月20日(土)~10月20日(月)

▽名称の選考
幹事会で名称候補を絞り込み、新市名称選考小委員会で5点を選定した後、協議会で決定します。

▽問い合わせ
〒959-0305 弥彦村大字矢作7405
分水・弥彦・寺泊合併協議会事務局(弥彦村役場に隣接する弥彦村農村環境改善センター内2F)
☎ 0256(91)2011 FAX 0256(94)2868
E-mail: info-g@ash.ne.jp

新市の名称選考小委員会委員(寺泊町)

町議会議員	伊勢塚 利久(荒 町) 近藤 敏郎(鰐 口)
学識経験者	解 良 徳三郎(片 町) 富 田 修(竹 森)
住民代表	小田 泰智(竹 森) 近藤 雅晴(敦ヶ曾根)

第2回協議会の日程

と き 10月7日(火)
午後1時30分

と ころ 弥彦村農村環境改善センター
多目的ホール(1階)

分水・弥彦・寺泊
合併協議会事務局
☎ 0256(91)2011
FAX 0256(94)2868
E-mail: info-g@ash.ne.jp

初心者パソコン教室受講生募集

公民館では、初心者を対象にパソコン教室を開催します。再度、挑戦してみませんか。パソコンの基礎・インターネットの基礎を学ぶ「インターネット入門コース」とワープロ等の基礎を学ぶ「初心者コース」の2つがあります。



○インターネット入門コース

講習内容	パソコンの基礎、インターネット等
期 日	10月23日(木)、24日(金)、28日(火)、29日(水)
時 間	午後7時～9時

○初心者コース

講習内容	ワープロ (Word)、表計算 (Excel) の基礎
1回目	期日 10月30日(木)、31日(金)、11月5日(水)、6日(木) 時間 午後7時～9時
2回目	期日 11月29日(土)、30日(日) 時間 午前10時～12時・午後1時30分～3時30分

- 講師陣 町民から応募のあった方々が教えてくれます。
- 会場 各コースとも 寺泊町文化センター 視聴覚室
- 募集定員 各コースとも一般成人19名(先着順)
- テキスト 市販図書の中から受講者負担となります(1,000円～1,300円)
- 応募方法 後日配布のチラシの申込書を公民館まで提出ください。
- 問い合わせ 寺泊町公民館(文化センター内 0258-75-5155)

「町民文化祭」個人作品募集

ふるさと寺泊の文化を創造する「町民文化祭」にあなたの力作を出品してみませんか。

▽募集内容(個人作品部門) 写真・書道・絵画・彫刻陶芸・その他

▽応募点数 一部門一人1点(又は一組)

※展示スペースの関係で厳守願います。

▽展示場所 文化センター「はまなす」

▽応募締切

10月24日(金)(厳守) 寺泊町公民館(文化センター)・大河津公民館(センターおこらう)にある申込用紙に記入の上お申ください。

▽作品搬入 10月31日(金)午後1時～5時までまでに持参ください。

町民文化祭開催案内

ふるさと寺泊の文化を創造する「町民文化祭」が開催されます。

▽日時 11月1日午前9時～午後7時

11月2日午前9時～午後4時

▽会場 文化センター「はまなす」
センター「おこらう」

町民文化祭は、「寺泊町芸術文化協会」の皆さんが中心となって、生け花・盆栽・絵画水墨画・菊花・書道・短歌俳句・切り絵の展示・その他体験教室など多彩な内容で開催されます。

※文化祭の詳細内容は後日チラシでご案内いたします。

10月は労働保険適用促進月間です

労働保険とは、労災保険及び雇用保険の総称です。

労働保険は労働者を一人でも雇用している事業主は必ず加入しなければなりません。

労働保険の加入手続等詳しいことは、ハローワーク長岡(☎0258-32-1181)または長岡労働基準監督署(☎0258-33-8711)まで

10月は高齢者雇用促進月間です!

長岡公共職業安定所

高齢化が急速に進展する中、意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる社会の実現にむけた取り組みが必要となっています。高齢者が長年にわたり培ってきた知識や技能が、十分生かされる雇用、就業機会の確保について、事業主の方々と地域住民の皆さんのご理解ご協力をお願いします。

無料法律相談

- 期 間 10月1日～7日(平日の執務時間)
- 場 所 県内各司法書士事務所
- 内 容 訴訟・登記・供託等に関する法律相談

※相談料は無料

- 問い合わせ 新潟県司法書士会
☎025(228)1589

キャリア支援セミナー

時代変化によるキャリア形成の必要性、キャリア形成の進め方を学び、職業や職務の理解を通して、あなたの今、今後に役立つ能力開発情報の提供やビジネスマナーに関する講習会を開催します。

- 日 時 10月22日～24日(午前10時～午後3時30分)
- 会 場 ポリテクセンター新潟(長岡市)
- 定 員 30名(定員になり次第締切)
- 参加費 無料
- 問い合わせ 雇用・能力開発機構新潟センター
☎025(240)0531

すこやか・ともしびまつり2003

長岡市役所

福祉と健康の祭典「すこやか・ともしびまつり」が次により開催されます。

参加団体による作品展示、来場者参加コーナーやステージでの芸能発表など様々な催しが行われます。

- 期 日 10月11日(土)・12日(日)

- 会 場 ハイブ長岡他

- 問い合わせ 長岡市役所福祉総務課
(0258-39-2217)

こころの健康講座

長岡健康福祉環境事務所では、地域の方々から精神障害についての正しい知識と理解を深めてもらうための講座を開催します。

- 対象者 三島郡内の住民
- 会 場 三島町交流センター(3回のみ与板町保健センター)
- 時 間 午後1時30分から4時まで
- 申込み 10月24日まで役場町民課保健環境係へ申し込み下さい。☎0258(75)3111

○講座日程

講座日程	テーマ・内容	講 師
10月31日(金)	開講式 ストレスとこころの健康 ライフサイクルを通して心の健康について学ぶ	丸山直樹医師 (新潟県立精神医療センター)
11月6日(木)	こころの病って何だろう? 精神障害とそれに伴う生活障害についての理解を深め支援のあり方を学ぶ	服部清吉氏 (新潟県立精神医療センター)
11月13日(木)	精神障害者通所作業所見学とメンバーとの交流 作業所見学後レクリエーションを通じて触れ合う	作業所指導員、長岡健康福祉環境事務所
11月20日(木)	地域とともに暮らすために 当事者やサービス担当者のお話を聴き、地域とともに暮らすことについて考えを深める。	山田創氏(地域生活支援センター サンスマイル)他

法務・人権・行政合同相談所開設

新潟地方司法書士会・長岡人権擁護委員協議会

近隣間のいやがらせ、名誉・信用の侵害、いじめ、親族間のもめごと、相続に関する事、また行政に関する事など心配ごとやお困りのことがありましたら、気軽にご相談ください。秘密厳守。

弁護士による相談をご希望の方は、10月10日(金)まで町民課戸籍住民係へ予約をしてください。相談時間は30分です。

- 日 時 10月15日(水)午前10時から午後3時
- 会 場 文化センター「はまなす」3階 小研修室

相談員

- 弁護士 村上 裕(新潟市) ☎025-223-0474
- 人権擁護委員 渡辺昭司(求草) ☎0256-98-2363
山田 宏(下荒町) ☎0258-75-2231
井田代志子(上荒町) ☎0258-75-5290
- 土地家屋調査士 阿部哲治(下桐) ☎0256-98-5535
- 行政相談員 加藤 徹(港町) ☎0258-75-2263
- 問い合わせ 役場町民課戸籍住民係へ
☎0258-75-3111

社会保険移動相談所開設

長岡社会保険事務所では、下記の日程で移動相談所を開設します。社会保険に関する相談や年金請求の手続きなど、何でもお気軽にご相談ください。

- ▽日 時 10月24日(金) 午前10時～午後3時
- ▽場 所 文化センター「はまなす」
- ▽相談員 長岡社会保険事務所職員
- ▽問い合わせ 長岡社会保険事務所
☎0258(36)5141(代)

フェスティバル白岩2003

コロニーにいがた白岩の里

地域の皆様とのふれあいの場として、大勢の方のご来場をお待ちしております。

- 期日 平成15年10月11日(土)
- 場所 コロニーにいがた白岩の里 体育館
- 時間 ・作品展示 午前9時30分～午後2時00分
・模擬店・即売 午前10時00分～なくなり次第終了

(コーヒーショップ お菓子屋 やきそば ケーキ 陶芸 押し花 野菜 織物 さしこ 布巾 木工製品 ポプリなど)
・イベント 午前10時00分～午前11時00分
・余暇講師の皆さんと民謡やお茶会を楽しみます。

※今年も地域交流として、森林組合の活動紹介と即売を計画しています。また郵便局の協力でポストが設置され、手紙を投函できます。ご利用ください。

- 問い合わせ コロニーにいがた白岩の里 総務課
(0258-75-3131)



2003年・第57回・読書週間

(標語) 『ありますか?好きだといえる一冊が』
(期間) 平成15年10月27日~11月9日

図書室では、話題になっている本、お役に立つ本、子供たちに読んで欲しいなと思う本などを蔵書して、皆様のご来館をお待ちしております。

センターおおこうづ内図書室

- ・草にすわる (白石一文)
- ・ナナイロノコイ(角川春樹事務所)
- ・ワイルド・ソウル (板垣涼介)
- ・哀愁的東京 (重松 清)
- ・太ったんでないの! (重松 清)
- ・月のない夜 (鳴海 章)
- ・クラッシュ (馳 星周)

文化センターはまなす内図書室

- ・霧の夜の戦慄 (赤川次郎)
- ・疾走 (重松 清)
- ・午後の蜜箱 (稲葉真弓)
- ・透明人間の納屋 (島田荘司)
- ・とるにたらないもの (江国香織)
- ・GMO (H・F) (服部真澄)
- ・デッドエンドの思い出 (よしもとばなな)
- ・黒い悪魔 (佐藤賢一)
- ・2 days 4 girls (村上 龍)
- ・殺人の門 (東野圭吾)
- ・ひさしぶりにさようなら (村野 浩和)
- ・キッドナップ (大貫珠貴)
- ・日曜日たち (藤田宜永)
- ・武家用心集 (吉田修一)
- ・博士の愛した数式 (小川洋子)
- ・スピノグラフ (鈴木清剛)
- ・ジャンピング☆ベイビー (野中 啓)
- ・ハリガネムシ (吉村万吉)
- ・蹴りたい背中 (綿矢りさ)
- ・煤煙 (北方謙三)
- ・太平洋の薔薇 (H・F) (菅本稜平)
- ・クライマーズ・ハイ (横山秀夫)
- ・冬のソナタ (H・F) (キムウニ)
- ・殺し屋シユウ (野沢 尚)
- ・不安の力 (五木寛之)
- ・男の道は夕茜 (中島欣也)

休館日のお知らせ
10月6日(月)・14日(火)・20日(月)
27日(月)

寺泊高校便り



就職試験に向けて

平成十六年度の就職試験が、九月十六日から始まり、今年度も不況の影響を受け高校生の就職は大変厳しい状況が続いています。

県教育委員会高校教育課の話によると、平成十六年三月卒業予定者のうち、就職希望者は五四二六人で、約八割が県内に就職を希望しています。これに対して県内企業の求人数は一九〇五人(前年比十四・五%増)で約二・三倍の競争率となっています。

本校では、就職試験に向けて夏休み中から取り組んできました。生徒全員が、実際に職場を訪問し、仕事内容を良く把握した上で出願しています。就職試験では、すべての会社で面接試験が課せられま



す。本校では、面接試験対策として、毎年寺泊ライオンズクラブの協力を得て、面接指導を行なっています。今年も九月十日にライオンズクラブより三名の方においでいただき実施しました。本番さながらに鋭い質問が飛び交い、就職試験へ向けて生徒も気持ち新たにしましたところと見えます。

マラソン大会

十月三日にマラソン大会が予定されています。駒コマツ駐車場前を起点に引岡、法崎吉池を周回するコースを男子は2周8km、女子は1周4kmを走ります。九月の体育の授業では、マラソン大会を目標に長距離走に取り組んできました。最近の若者は、苦しいことは避けて通る傾向にあると

教育相談室便り

今月のテーマ 学力低下

二〇〇二年、全国の小中学校で実施された学力テストでは、算数、数学、社会の正答率が十年前に比べて低下していることが明らかになりました。勉強の成績は学習時間に比例すると言われます。ところが近ごろの子供たちは、とにかく学校以外では、ほとんど勉強をしなくなったのです。高校生にいたっては実に41%にも昇っています。

○背景にあるもの
中高生の生活と意識調査(二〇〇二年NHK)によれば、どのような生き方が望ましいかについての価値観が変化していることが挙げられます。勉強をして有名大学から一流企業へ進み、富と名声を得るという生き方が支持されなくなっ

たという事です。中高生の8割が「いまを自由に楽しく」と現在中心の考え方なのです。しっかりと計画を立てて、豊かな生活を築くなどといった未来志向の考え方は少数派になってしまいました。それと少子化、18歳人口の減少で大学入試が緩和され、大学をめざして勉強するという切実感が弱まったことです。

○何が重要か
「百マス計算」で基礎学習の徹底と生活習慣の改善で、学力が伸びることを証明してみせた陰山英男氏(現尾道市立土堂小学校長)は、「学力低下は生命力の低下」「生活改善なくして学力向上なし」「子供の力は家庭で伸びる」と主張しています。子供の力全体が落ちていくのに、学力の低下だけを問題にするのはどうしてなのでしょう? なにか根本のところを見失っているのでは...。学校だけでは難しい生命力をつけることはできません。家庭の食事から始めて、子供に「力」をつけることが先決です。

修学旅行

よく言われますが、本校の生徒は、真面目に取り組み持久力もアップし、本番を迎えようとしています。

二年生は、十月十四日から十七日までの三泊四日の日程で修学旅行に出かけてきます。昨年度は、本校初の海外(韓国)への修学旅行を実施しましたが、米国でのテロ事件や新型肺炎SARSの流行等もあり、今年度は、秋芳洞・秋吉台、萩・津和野、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン等を見学してくる予定です。出発の日が近づいてきて、見学



予定地での名所、旧跡や輩出した偉人等の事前学習に余念がありません。

技能五輪全国大会見学

十月二十四日から二十七日にかけて新潟市で、「技能五輪」にいがた(第四十一回)技能五輪全国大会」が開催されます。これは毎年行なわれているもので、今年度は新潟県での開催となったものです。各県代表の若い優秀な技能者が、観客の目前で製造や調理、理美容の技術等を競うもので、会場にはできあがった製品や作品の展示も行なわれます。多

種多様な職業を知ること、職業観の育成や将来の進路決定の参考にもなるこの大会に本校の生徒も、「寺泊高校を魅力ある学校に育てる会」から助成を受けて貸し切りバスで、会場となる朱鷺メッセ、新潟市産業振興センター、県立新潟テクノスクールといった新潟県を代表する施設を巡り見学してくる予定です。

全国高校カヌー選手権大会成績

8月5日~9日 山梨県精進湖

男子カナディアンシングル (カッコ内学年)	女子カヤックペア
島倉 達也(2)	水戸 亜美(2)・島田 奈摘(2)
500m一次予選9位	500m一次予選7位
200m一次予選9位	200m一次予選7位
女子カヤックシングル	男子カヤックフォア
水戸 亜美(2)	安達 拓也(2)・河村 圭祐(1)
500m一次予選7位	田中 勇樹(1)・布川 優(1)
200m一次予選7位	500m一次予選8位
島田 奈摘(2)	200m一次予選8位
500m一次予選7位	男子カヤックシングル
200m一次予選8位	布川 優(1) 500m失格
	竹沢 良貴(1) 200m失格

第58回国民体育大会カヌー競技大会成績

9月13日~15日 静岡県大井八木カヌー競技場

男子カナディアンシングル	男子カヤックシングル
島倉 達也(2) 200m予選失格	河村 圭祐(1) 200m予選8位
女子カヤックシングル	成年男子カナディアンシングル
島田 奈摘(2) 200m準決勝9位	渋谷 毅(寺泊高教) 200m準決勝7位

町の保健室便り 今月のテーマ 寺泊町の健康状態

寺泊町では、「寺泊町子どもの健康づくり推進会議」を開催し、寺泊町の子どもの健康を考える取り組みをしています。今回からこのコーナーで皆さんに御紹介します。

寺泊町の子どもの大人の健康状態を分析

(1) 子どもたちの健康状態
新潟県市町村栄養士協議会が実施している「新潟県小児肥満等発育調査」(保育所(園)の3歳〜5歳児を対象とした調査)によると、寺泊町の子どもの肥満出現率は、県内でもトップクラスで、平成13年度は12・0%で県下1位、平成14年度は8・4%で4位でした。特に、肥満度30%以

生活習慣の見直し
あなたの健康を守ります



上の高度肥満(太りすぎ)の出現率が高い傾向にあります。小中学校の定期健康診断結果をみると、肥満が三島郡平均と比べて多く見られますが、それと同時にやせすぎの子どものも見られています。

(2) 大人の健康状態 (グラフ参照)

平成15年度の基本健診結果を見ると、境界域高血圧、高血圧、脂質代謝異常と判定された方が多く見られます。

血圧、肥満の急激な増加については、判定基準が変更されたことによる影響があるものと思われます。
平成14年度の寺泊町の結果を、長岡健康福祉環境事務所管内の平均と比べてみると、寺泊町では、要指導、要医療と判定された方の割合が、ほぼ全ての項目において長岡管

内平均よりも高くなっています。中でも「糖代謝異常」と判定された方の割合が、長岡管内平均の約1・5倍と、非常に高くなっています。
肥満と判定された人の割合は県内でも高く、平成13年度は受診者の21・1%(県平均13・1%)で県内第4位でした。

寺泊町に多い病気を死因から見てみる

主要死因別標準化死亡比(全国を100として比較)で見ると、寺泊町では、脳血管疾患が男性116・0(長岡管内109・6、県115・6)、女性165・1(長岡管内13・2、県111・5)と、男女共に高くなっています。長岡管内の中でも、海岸部の

町村で、脳血管疾患による死亡が多いようです。

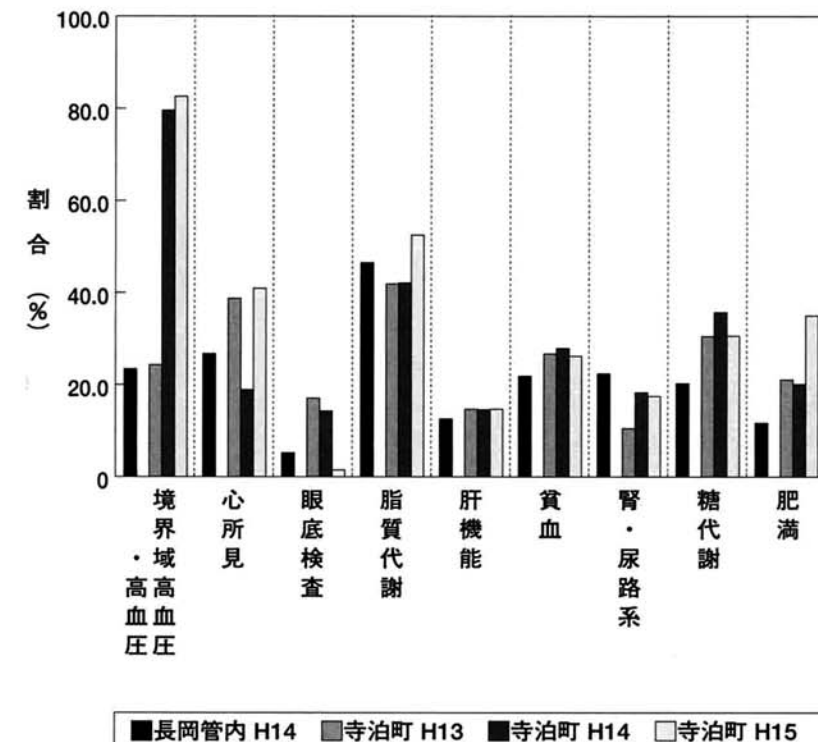
生活習慣の見直しが課題

このように寺泊町の健康状態を見てみると、生活習慣を見直していくことが、子どもから大人まで共通の課題だと

言えそうです。

「寺泊町子どもの健康づくり推進会議」では、子どもたちの生活習慣の見直しに取り組んでいるところですが、子どもたちの生活習慣は、大人にも共通する問題です。皆さんも一緒に健康について考えてみませんか？

基本健診結果(判定区分要指導以上)



インフォメーション

お知らせ

善意に感謝

寺泊町社会福祉協議会
社会福祉に役立ててくださると、次の方々よりご寄付をお寄せいただきました。
ご厚志に感謝し、福祉のため有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

匿名
一、〇〇〇、〇〇〇円
第三区 水神楽一同 様
二〇、〇〇〇円
東京都 清水 昭 様
一、〇〇〇、〇〇〇円

「農と魚のフェスティバル」 in 寺泊 開催案内

▽日時 10月12日(日)

午前10時〜午後4時

▽会場 みなと公園他

(雨天 町体育館)

▽催物内容(予定)

よさこいソーラン踊り、フリーマーケット、宝さがし、屋台村、米の販売、農産物の直売、牛の丸焼き、餅つき大会など内容盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしています！

10月は「土地月間」です！

大規模な土地取引を行ったら2週間以内に届出を！

①大規模な土地について売買等の取引を行った場合は、土地の権利取得者は土地の利用目的、取引価格等を契約締結後2週間以内に役場総務課を通じて県知事に届け出る必要があります。

* 届出の必要な土地売買等の面積要件寺泊町全域10,000㎡以上
②届出を行うと県知事は、適正かつ合理的な土地利用を図るため、届出のあった土地の利用目的に関し助言・勧告等を行う場合があります。
③届出をしなかったり虚偽の届出をした場合は、国土利用計画法違反となり、6ヶ月以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられる場合があります。

▽問い合わせ 役場総務課

米の生産者の皆様へ

「計画外流通米」の販売に届出が必要です！

生産者が、消費者や販売業者などに直接米を販売するには、食糧法により北陸農政局新潟農政事務所にあらかじめ届出することになっております。この届出は、米の流通量や流通実態を把握するために必要なものですので必ず届出してください。

▽届出用紙等 用紙は、農協や役場産業観光課にあります。なお、郵送やFAXによる届出も可能です。

※ 計画外流通米とは？ 第1種登録出荷取扱業者(農協等)以外の者に売り渡す米穀。または、農協等に売り渡す場合でも、計画出荷基準数量を超えて売り渡す米穀。くず米等の売り渡しで届出が必要としない場合もありますので、お問い合わせください。

▽問い合わせ 北陸農政局新潟農政事務所地域第一課(長岡市古正寺町)
☎ 0258 (27) 2011
FAX 0258 (27) 2012

町税は納期内に納めましょう

平成15年10月納期一覧表

種別	期別	納期
町県民税	3	10月16日~10月31日
国民健康保険税	7	
介護保険料	7	

※口座振替日は10月31日ですので、振替日前日までに口座の残額をご確認ください。(役場税務課)

水道給水装置工事事業者指定のお知らせ

9月1日までに、新たに給水条例による町の指定を受けた事業者についてお知らせいたします。指定事業者以外による工事については、給水停止の場合もありますので注意しましょう。

事業者名	所在地	電話番号
(有)しん設備	小千谷市	0258(84)3599

なお、指定状況等については、随時、水道課までお問い合わせください。

引き揚げ者の皆様へ

新潟税関支署

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた方々が、当時国内に持ちこむことができず税関等に預けた、通貨や証券などをお返ししています。これは、昭和28年から実施されているもので、お心当りの方は気軽にお問い合わせください。

▽お返しするもの
・終戦後、外地から引き揚げ

てきた方々が上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など

・外地の終結地において、総領事館等に預けた証券などのうち、その後、日本に返還されたもの

※これらの手続は、本人だけでなく家族の方々も問い合わせることができません。また、実際に届けたかどうか不明な場合でも調査できることがあります。なお、上陸地が新潟以外の方も気軽にご相談

ください。
▽問い合わせ 新潟税関支署
統括監視官第2部門 ☎025
(244) 9314 (土・日
曜を除く)



朝鮮半島・台湾出身の旧軍人・軍属であった方とその遺族の皆様へ

新潟県福祉保健部

ご存知ですか？ 弔慰金等が支給されています。

現在、先の大戦において、旧日本軍の軍人・軍属等として戦死された方の遺族や重度戦傷病者の方々に弔意に意を表すため弔慰金等が支給されています。ご遺族には弔慰金

260万円、重度戦傷病者の方には見舞金400万円。弔慰金等につきましては、平成16年3月31日が請求期限とされています。請求期間内に請求されない方には、弔慰金等が支給されませんので、十分注意してください。新潟県では随時ご相談に応じています。心当たりのある方や、情報をお持ちの方は、下記までお知らせください。

▽問い合わせ・新潟県福祉保健部福祉保健課課護恩給室

☎025(285)551
1(内線2633)
・総務省弔慰金等支給業務室 ☎03(3539)7830又は7831

児童手当受給者のみなさまへ

役場福祉課
10月期児童手当(6~9月分)を10月10日(金)指定の金融機関へ振込いたしますのでご確認ください。

県立自然科学館

物理実験「マイナス200℃の世界」を見よう!

○日時 毎週土、日曜日と祝日の午前10時45分~
○場所 自然科学3階 サイエンスラトリー
※ 液体窒素を使って-200℃の超低温の世界を作り出し、「バナナを凍らせて釘を打てるか?」「ボールを冷やすと……?」などの実験・実演を行います。

▽各種教室

期間	教室名	期間	教室名
10/3	星空ウォッチング (秋の夜空)	10/12	・折りたたま地球儀を作ろう(工作教室) ・北信越ロボット競技会
10/4	花木園で遊ぼう (雨天中止)	10/18	宇宙科学を通じて少年育成指導者講習会
10/5	トキを作ろう(工作教室)	10/19	・からくりの世界(茶運び人形他) ・視覚障害者自然観察会 ・宇宙に関する工作・実験
10/7~12	60cm天体望遠鏡の一般公開		
10/11~13	発明工夫・模型展覧会(県内児童の作品を展示)	10/26	恐竜を調べよう(化石の観察他)

▽10月の休館日 6日/14日/20日/21日/27日
▽入館料 大人550円 小・中学生100円
(入館料+プラネタリウム:大人750円 小・中学生200円)
▽問い合わせ
☎950-0948 新潟市女池南3丁目1番1号 ☎025(283)3331
ホームページアドレス
<http://www.lalanet.gr.jp/nsm/index.html>
新潟県立自然科学館

国営越後丘陵公園

オータムフェア-03 (10月4日(土)~28日(日))
○50万本のコスモスが皆さんを待っています。
○秋バラ(ばら園・イングリッシュガーデン)
○スーパードックスコンペティション(犬の大運動会)
○香りの教室やウォーキング教室、コンサート園芸物産市など盛りだくさん
※期間中にコスモスや観葉植物のプレゼント有り(限定)
【時間】9時30分~17時
【入園料】大人(15歳以上)400円
小人(6歳以上15歳未満)80円
※10月5日・19日は、都市緑化月間により入園が無料です。
【駐車場】普通車310円 二輪車100円
【10月の休園日】6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)
▽問い合わせ
☎940-2082 長岡市宮本東方町字中山1921-2 ☎0258(47)8001
ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/echigo/>
国営越後丘陵公園

平成15年度 弥彦総合文化会館自主事業

津軽三味線「吉田兄弟コンサート」

○期日 1月17日(土)
○時間 開場PM6:00
開演PM6:30
○会場 弥彦総合文化会館大ホール
○チケット 全席指定5,000円
(当日500円増し)
※チケット発売日 10月11日(土)~
○問い合わせ 弥彦総合文化会館 ☎0256(94)4311

「痴呆介護実務者研修」公開講座

▽日時 11月6日(木)午後1時~午後4時30分
▽会場 ホテルニューオオタニ「NCホール」
▽テーマ 「痴呆の人のケアの課題を考える」
▽講演・シンポジウム ▽定員 400名
▽主催 社会福祉法人長岡三古老人福祉会
▽申し込み 特別養護老人ホーム横山けやき苑 ☎0258(29)2500

ヘルパーステーション登録ヘルパー募集

介護老人保健施設ぶんすい
▽職種 登録ヘルパー 若干名
▽資格 ホームヘルパー2級・普通自動車免許
▽採用試験 随時
▽勤務時間 応相談(1日2~3時間でも可)
▽時給 930円(時間外・深夜割増等是有)
▽交通費 別途支給(1km15円)
▽問い合わせ 介護老人保健施設ぶんすい
総務近藤 ☎0256(91)3333

「分水町さくらを守る会」ボランティアスタッフ募集*

地域住民と一体となった、桜並木の保護・保全・育成活動の推進を目的に活動している「分水町さくらを守る会」では、かけがえのない財産である桜並木を保存・継承するため、枝木の伐採作業や苗木の植樹活動を行ってきました。現在、大津津分水路右岸堤防の強化工事に伴い、移植に耐えられない桜は伐採され新たな堤防へと生まれ変わりつつあります。皆さんがお持ちの知識や技術で、桜並木を保存しましょう。

□ボランティア活動内容
①不要枝木の伐採や植樹活動②公園の維持管理活動③造園・植木の技術協力
④イベントなどの企画運営に参加⑤所有している機具の貸出しなど
▽申し込み・問い合わせ 分水町さくらを守る会事務局(分水町役場企画調整課内)
☎0256(97)2111 FAX0256(97)2115